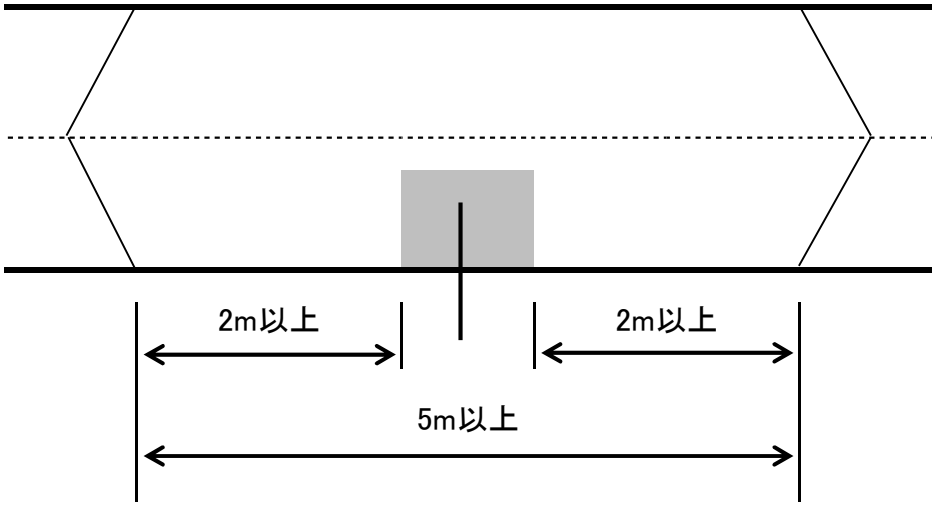
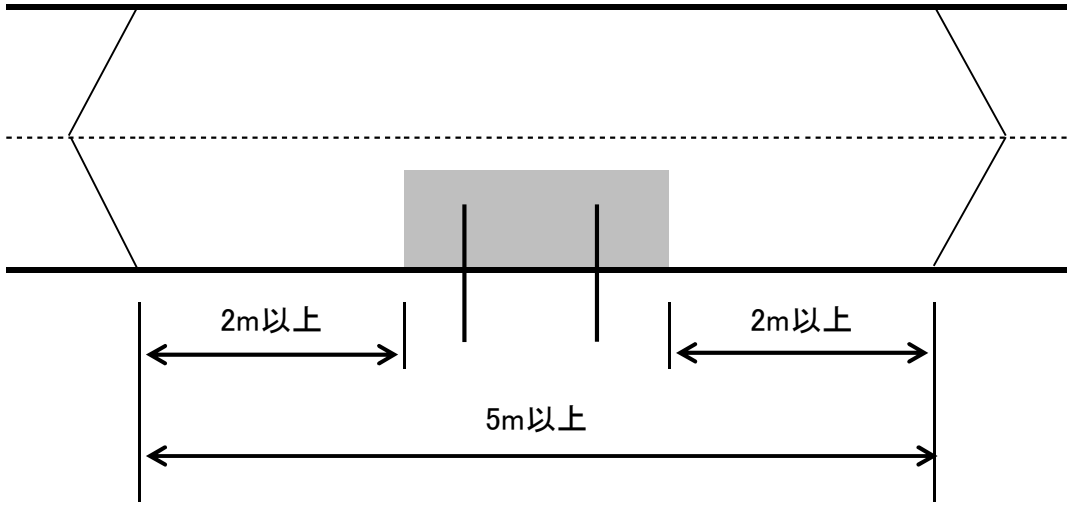
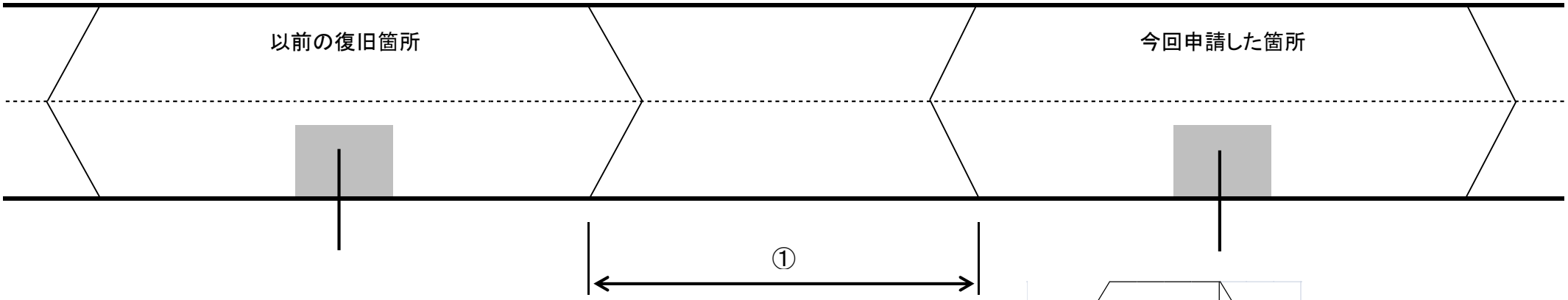
舗装新設工事後5年間（車道）





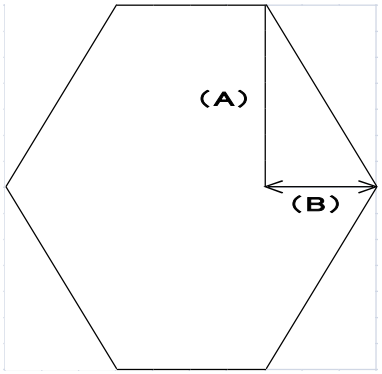


※掘削幅から2m以上舗装する。

※①の距離が5m以下の場合は隣接する復旧箇所まで復旧する。

※隣接地と同時施工の場合は，状況により全面施工とする。

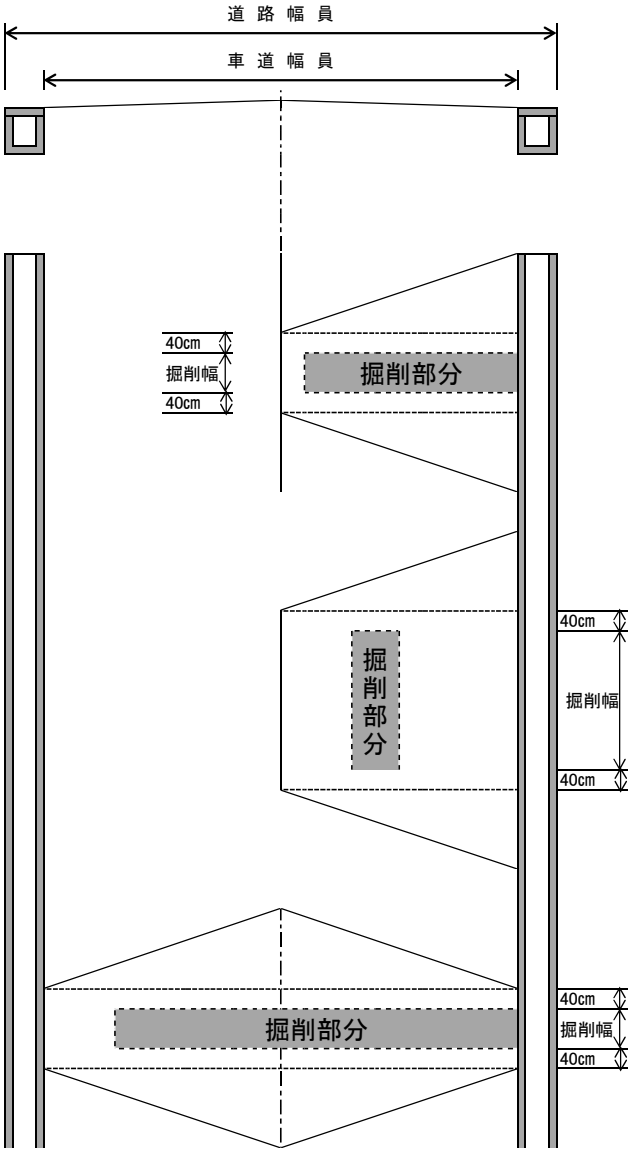
※歩道は縦断も横断も通常の影響幅でよい。



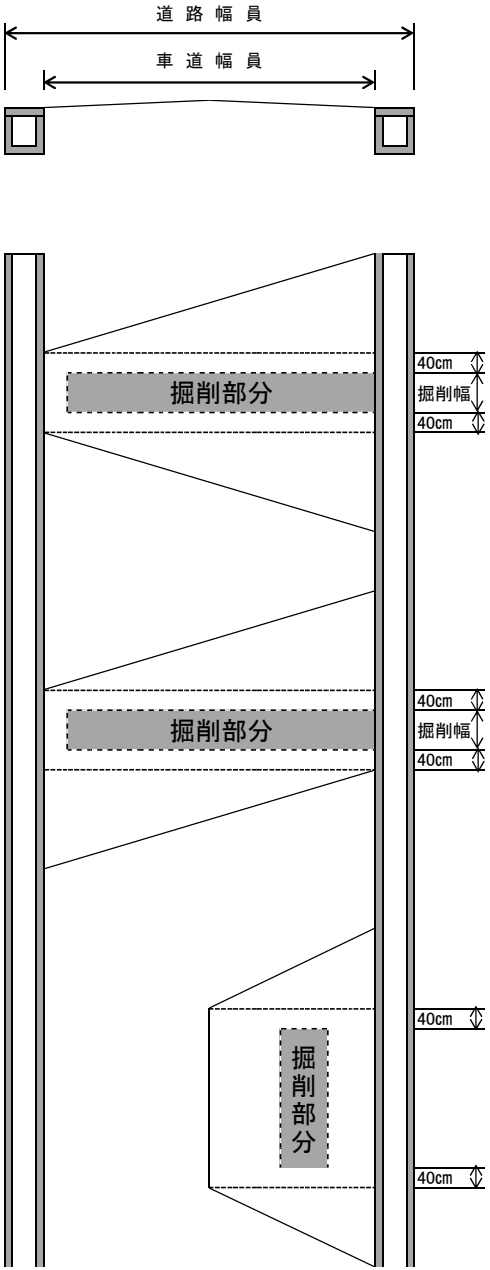
B ＝ A×0．4

舗 装 復 旧 平 面 図

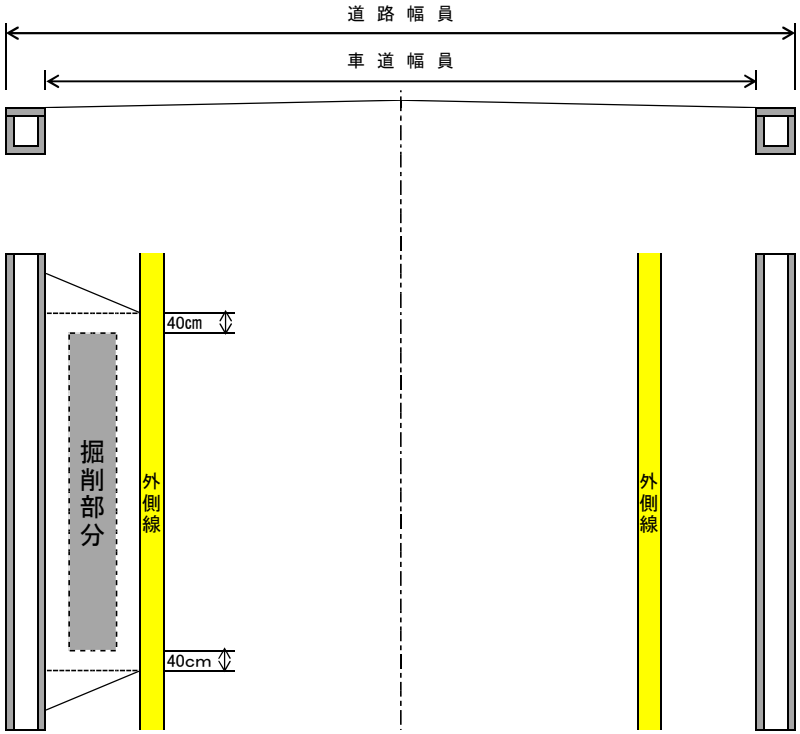
① 道路幅員4m以上

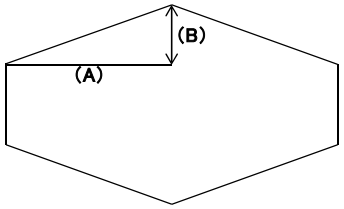


② 道路幅員4m未満



③ 外側線の外側のみ掘削





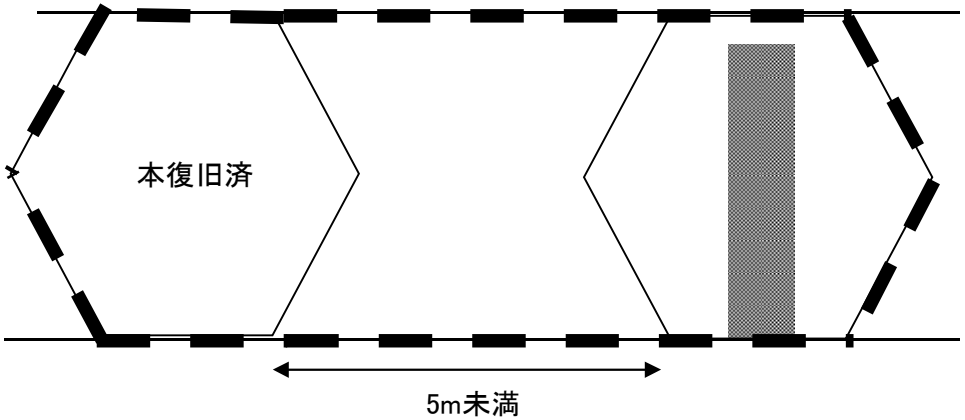
B ＝ A×0.4

※道路の幅員により復旧方法が異なります。
※外側線の外側については③の復旧方法でも可。

本復旧の舗装範囲について

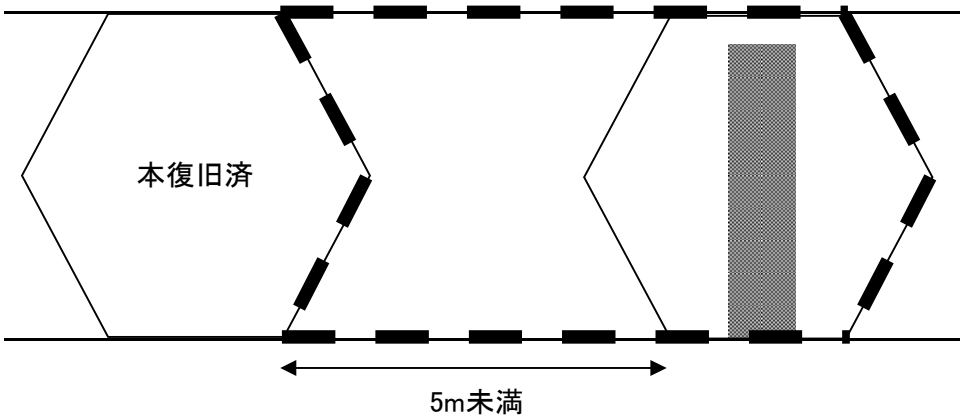
隣の掘削部分より5m以下の場合

①舗装新設工事後5年間（車道）

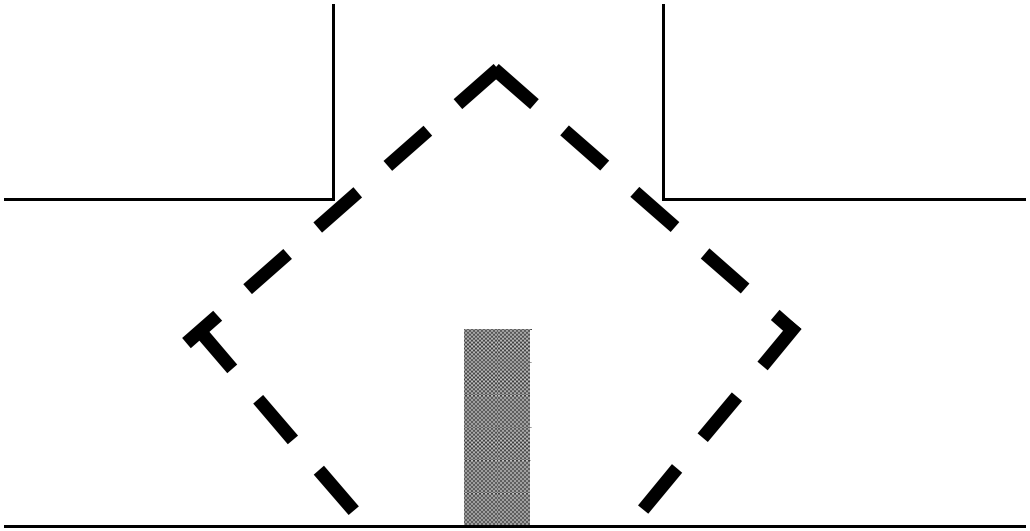


※隣接する復旧箇所まで復旧する。

②舗装新設工事後5年以上経過で①の舗装ができない時



※隣の影響部まで舗装し，すり付けてください。



※交差点部分は，幅広く舗装してください。場合によっては，現地での立会いをお願いします。